

# I. 1H22総括

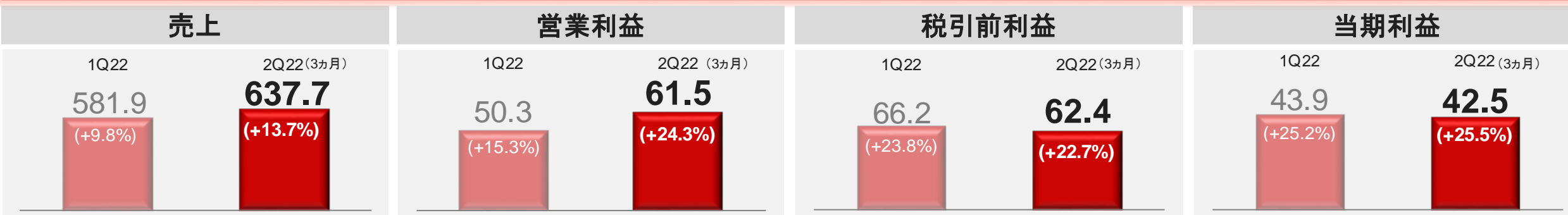
単位:億円  
+, YoY = 前年同期比、QoQ = 前四半期比  
当期利益は親会社の所有者に帰属する利益を表示

## コロナ禍緩和のなか売上成長増勢 1Q +9.8% 2Q +13.7%

(1Q21 +5.2% 2Q21 +9.3%)

## NWサービスのインテグレーション需要活況・SI強含みで推移 上期見通し超過

上期 売上 1,219.6億円 +11.8% 営業利益 111.7億円 +20.1% 当期利益 86.4億円 +25.3%



ネットワーク・システム複合案件の増加のなか多様なNWサービス群をインテグレーションで展開し競争優位性発揮

- ◆ NWサービス
  - IP: 2Q +8.9%YoY、+5.8%QoQ アウトソーシング: 2Q +14.8%YoY、+5.3%QoQ WAN: 2Q +6.3%YoY、+2.5%QoQ 1Q時より伸び復調
  - 自社開発新SASEサービス提供開始(22年9月)、海外拠点向けセキュリティ運用サービス提供開始(22年10月)
  - 4Q21・1Q22時獲得の複数年確定複合案件での月額売上計上見込み 約5億円/3Q、約7億円/4Q
- ◆ SI
  - NW構築活況で売上・受注上振れ推移 上期売上: 構築 +26.4%、運用保守 +15.9% 上期受注: 構築 +14.9%、運用保守 +42.3%
  - 村田製作所とIoT協業(23年夏サービス提供開始予定)、APEC個人データ保護法対応のCBPR認証取得(22年9月)
- ◆ モバイルサービス
  - 個人モバイル獲得ペース向上 2Q22 +5.3万回線QoQ(1Q22 +3.6万、4Q21 +1.7万QoQ) マルチプロファイルSIM開発等で更なる法人IoT需要獲得に期待

人的資源拡充: 23年4月新卒入社 245名(連結、22年4月178名) 中途採用も例年比約1.5倍で活動中(単体)

・ NWはネットワークサービス、SIはシステムインテグレーションを指す  
・ CBPR認証取得とは当社の越境個人データ保護に関してプライバシー原則への適合性が認められ、当社サービスを利用する顧客のAPEC域内で個人データの移転を法的に安全なかたちで円滑に行えることを指す

## Ⅱ-1. 連結業績サマリー

単位: 億円

販売管理費等は、販売費及び一般管理費(研究開発費を含む)、その他の収益、その他の費用の合計額を記載

	売上高比		前年同期比		売上高比		前年同期比		売上高比		前期比	
	1H22実績 2022年4月～2022年9月	1H21実績 2021年4月～2021年9月			1H22見通し (2022年5月発表) 2022年4月～2022年9月			FY22通期見通し (2022年5月発表) 2022年4月～2023年3月				
売上収益	1,219.6	1,090.5	+11.8%	+129.1	1,170	+7.3%	+79.5	2,500	+10.5%	+236.6		
売上原価	78.3% 954.7	78.8% 859.7	+11.1%	+95.0	77.7% 909	+5.7%	+49.3	76.9% 1,922	+10.0%	+174.9		
売上総利益	21.7% 264.9	21.2% 230.9	+14.8%	+34.1	22.3% 261	+13.1%	+30.1	23.1% 578	+12.0%	+61.7		
販売管理費等	12.6% 153.2	12.6% 137.8	+11.2%	+15.4	13.2% 154	+11.7%	+16.2	12.2% 306	+9.0%	+25.2		
営業利益	9.2% 111.7	8.5% 93.0	+20.1%	+18.7	9.1% 107	+15.0%	+14.0	10.9% 272	+15.5%	+36.5		
税引前利益	10.5% 128.6	9.6% 104.3	+23.3%	+24.3	8.8% 103	1.3%	1.3	10.5% 263	+8.8%	+21.4		
当期利益 (親会社の所有者に帰属する利益)	7.1% 86.4	6.3% 68.9	+25.3%	+17.5	5.8% 68	1.3%	0.9	7.0% 175	+11.7%	+18.3		

### 通期見通し変更なし

- 上期実績(期初想定比): SI売上/利益・個人モバイル売上は上振れ、ネットワークサービス(除くモバイル)売上は1Qスロースタートで積み上げ開始
- 通期見通し: 現時点で、業績貢献大きい4Q分売上・利益(特にSI分)は積み上げ途中でモバイル接続料戻りも未確定 22年5月発表のFY22通期見通しは据え置き



日本のインターネットは1992年、IIJとともにはじまりました。以来、IIJグループはネットワーク社会の基盤をつくり、技術力でその発展を支えてきました。インターネットの未来を想い、新たなイノベーションに挑戦し続けていく。それは、つねに先駆者としてインターネットの可能性を切り拓いてきたIIJの、これからも変わることのない姿勢です。IIJの真ん中のIはイニシアティブ

---

IIJはいつもはじまりであり、未来です。

## 事業等のリスク

本資料の記載のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来の見通しに関する記述に該当します。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社グループまたは当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また、今後の当社グループまたは当社の事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。